

## JCB のフィッシングサイトが 3 倍に急増、 PayPay のフィッシングサイトが初ランクイン

### ～インターネット詐欺リポート 詐欺ウォール®による検知・収集データ～

インターネット詐欺リポートは詐欺ウォール®の検知エンジンを強化するために調査・収集しているインターネット詐欺サイトを分析したレポートになります。2024 年 11 月度のインターネット詐欺リポートでは、JCB のフィッシングサイトが増加している点を取り上げます。

目次：

- JCB のフィッシングサイトが 3 倍に急増
- 地方銀行のフィッシングが増加傾向
- フィッシングサイトカテゴリ別構成比
- フィッシング詐欺被害防止のポイント
- サイトを無料診断「詐欺サイトチェッカー」
- 2024 年 11 月 詐欺サイト検知率リポート

### 調査・収集したデータによる分析

#### ■JCB のフィッシングサイトが 3 倍に急増

前月も取り上げた JCB のフィッシングサイトが急増しており実数で 3 倍以上に増加しています。メールなどでバラまかれており「ご利用履歴に不正が検出され、アカウントを停止している」といった内容でログイン情報を詐取する手口です。また今年になって初めて PayPay がフィッシングサイトランキングの 10 位にランクインしており、前月に比べ 3 倍近くに増加しています。金銭付与の切り口でログイン情報を詐取する手口です。



JCB のフィッシングサイト

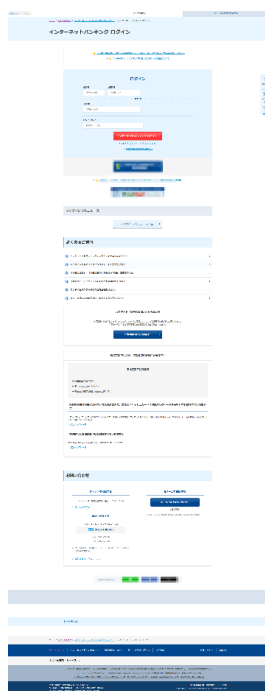


PayPay のフィッシングサイト

※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。

## ■ 地方銀行のフィッシングサイトが増加傾向

12 月に入り、様々な地方銀行のフィッシングサイトが登場しています。数は少ないですが、横浜銀行、四国銀行、広島銀行など様々なエリアの地方銀行のフィッシングサイトが確認されています。主に大手銀行のフィッシングサイトが作られているケースが多いですが、今後銀行のターゲットを広げてくる可能性もあり注意が必要です。



横浜銀行のフィッシングサイト

※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。









## ■ フィッシングサイトブランドランキング










11 月度は報告数が 3 倍に増加した JCB が 1 位となりました。前月 1 位だったメルカリも高止まりしていません。5 位に新しく登場した楽天は報告数が 10 倍以上増加しており注意が必要です。

	2024年10月	割合	2024年11月	割合
1	メルカリ	22.45%	JCB	17.54%
2	Amazon	10.86%	メルカリ	13.36%
3	SAISON CARD	9.15%	Amazon	10.43%
4	イオンカード	6.64%	三菱UFJ銀行	7.23%
5	三菱UFJ銀行	6.52%	楽天	4.90%
6	えきねっと	5.82%	えきねっと	4.59%
7	JCB	4.52%	TEPCO	4.49%
8	TEPCO	4.46%	三井住友カード	3.15%
9	りそな銀行	4.39%	Apple	3.13%
10	三井住友カード	2.69%	PayPay	2.72%

### ■フィッシングサイトカテゴリ別構成比

11 月度は JCB のフィッシングサイトが増加したことに伴い、クレジットカードの構成比が上昇しています。また 10 月より国税庁 e-tax のフィッシングサイトも増加傾向にあり官公庁の構成比も上昇しています。e-tax は昨年も年末に報告数が増えた傾向があり注意が必要です。

				2024年10月	2024年11月	
	2024年10月	2024年11月				
 銀行	13.99%	12.09%				
 携帯キャリア	0.34%	0.36%				
 クラウドサービス	0.01%	0.01%				
 消費者金融	3.62%	4.02%				
 キャッシング	28.24%	34.85%				
 クレジットカード	33.73%	28.74%				
 ECサイト	0.22%	0.21%				
 ポータルサイト	0.22%	0.21%				
 プロバイダー	1.39%	1.51%				

 官公庁	0.49%	0.78%	
 株 / 証券	0.02%	0.09%	
 SNS	1.19%	1.09%	
 仮想通貨	0.04%	0.07%	
 Webメール	0.00%	0.00%	
 Webメール ユーザー	0.00%	0.00%	
 Webサービス	16.53%	16.08%	
 その他	0.19%	0.10%	

※5 ポイント以上上昇したカテゴリは赤色の矢印になります。

※5 ポイント以上減少したカテゴリは黄色の矢印になります。

## ■フィッシング詐欺被害防止のポイント

1. メールや SMS で案内された URL が正規の URL か確認する  
メールや SMS メッセージ上のリンクはクリックせず、事前に登録しておいたブックマークやウェブ検索で正規サイトへアクセスする。または、怪しいサイトを診断する無料サービスを利用し事前に URL をチェックする
2. 個人情報やクレジットカード番号の入力を促すメール・SMS に注意する  
クレジットカード会社などでは、個人情報やクレジットカード情報などについてメール・SMS での問い合わせは行っていないため、情報入力させるページに誘導するメールには細心の注意を払いましょう。
3. ログイン ID・パスワードの使い回しを控える  
複数のサービスサイトで同じログイン ID・パスワードを使い回していると、フィッシング詐欺によってログイン ID・パスワードが詐取された場合、他のサービスサイトの不正利用被害に遭う可能性が高まります。被害を最小限に抑えるためにもログイン ID・パスワードの使い回しはせず、サービスごとに登録内容を変更し管理を行うようにしましょう。
4. セキュリティソフトやネット詐欺専用ソフトを導入する  
犯罪者の手口は日々巧妙化しており、今まで意識してきた対策が通用しなくなる可能性があります。日々進化するネット犯罪に対抗するにはセキュリティソフトを導入することも必要です。不審なサイトにアクセスした際に注意喚起を行ってくれます。

## ■詐欺サイトを無料で診断「詐欺サイトチェッカー」

日々増加するインターネット詐欺、詐欺サイトかどうかをチェックできるサービス「詐欺サイトチェッカー」を提供開始しました。詐欺ウォールが独自で収集した詐欺サイトのブラックリストと各官公庁から通報のあった詐欺サイトのブラックリストを元に無料で気になるサイトをチェックします。



サイト URL:<https://checker.sagiwall.jp/>

## 詐欺ウォール利用者が検知したデータによる分析

### ■2024 年 11 月 詐欺サイト検知率レポート

詐欺ウォールとは日本人をターゲットにしたインターネット詐欺をブロックする、ネット詐欺専用セキュリティソフトです。従来の検知手法である「ブラックリスト検知」に加え、詐欺ウォール独自のネット詐欺検知エンジンである「ヒューリスティック検知」「AI 検知」のトリプルブロックで、ウイルス対策ソフトでは検知困難な巧妙な手口の詐欺サイトを検知します。

詐欺ウォールを開発・提供する BB ソフトサービスでは、公的機関などとの連携によって収集した詐欺サイト URL を利用し、定期的に詐欺サイトの検知率調査を行っています。2024 年 11 月の詐欺ウォールによる詐欺サイト検知率は 97.1%と、アンチウイルス機能を搭載したセキュリティ製品各社と比較し高い結果となりました。

#### <検知率調査概要>

[https://www.sagiwall.jp/report/about\\_report.html](https://www.sagiwall.jp/report/about_report.html)

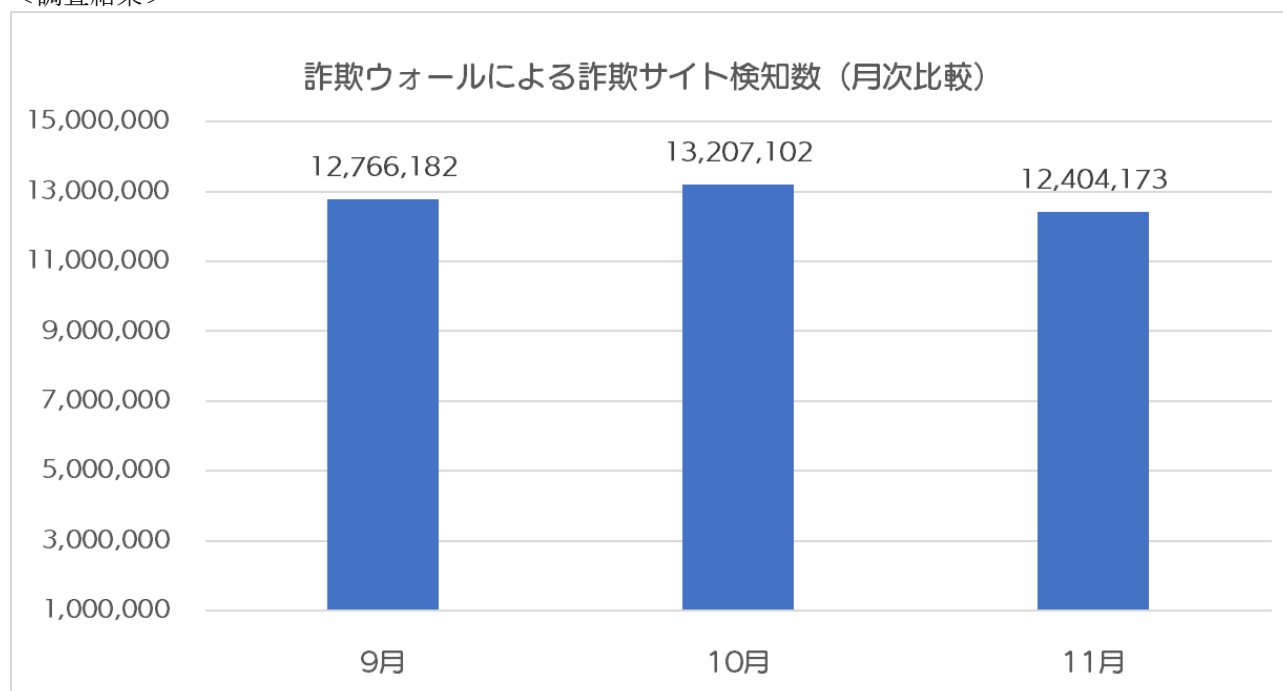
#### <調査期間>

2024 年 11 月 13 日、15 日

#### <調査対象 URL>

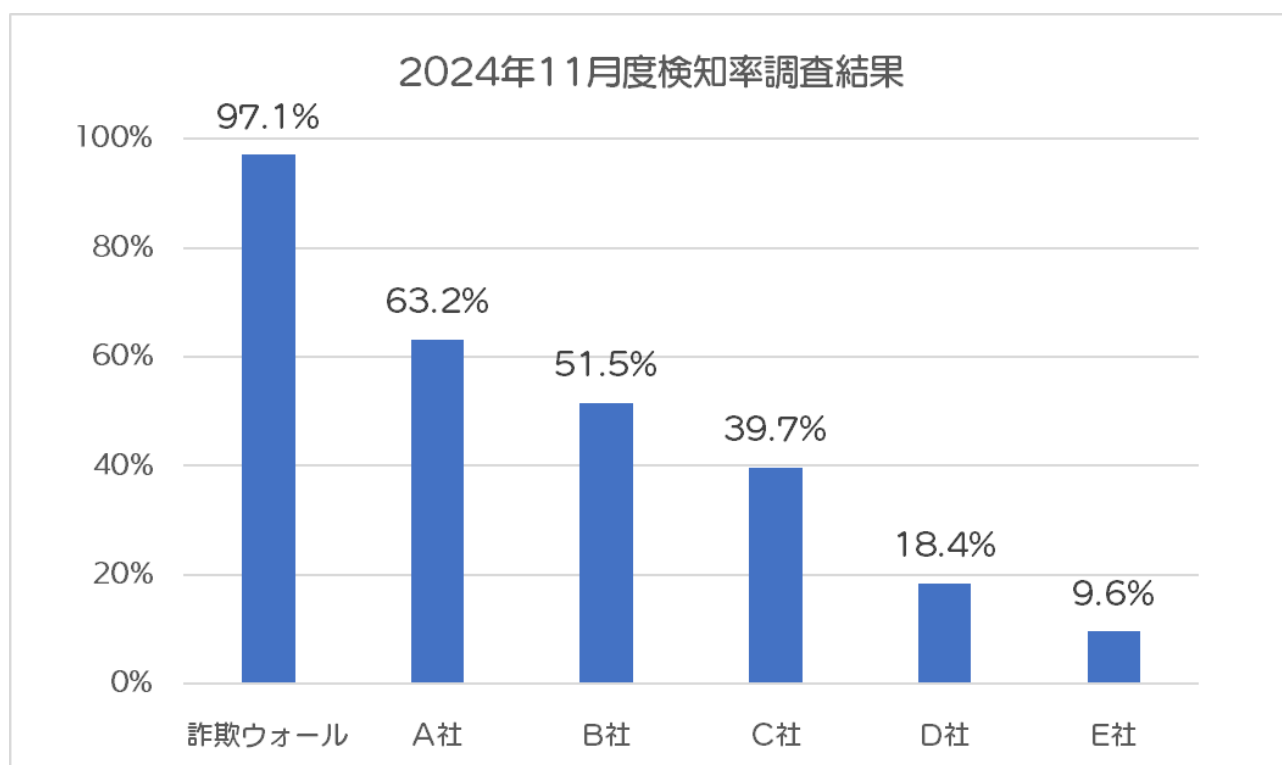
公的機関などから提供された詐欺サイト URL 計 136 件

#### <調査結果>



### ■2024 年 11 月 詐欺サイト検知数レポート

2024 年 11 月の[詐欺ウォール](#)による詐欺サイト検知数は 12,404,173 件で、2024 年 10 月と比較すると、802,929 件減少する結果となりました\*。

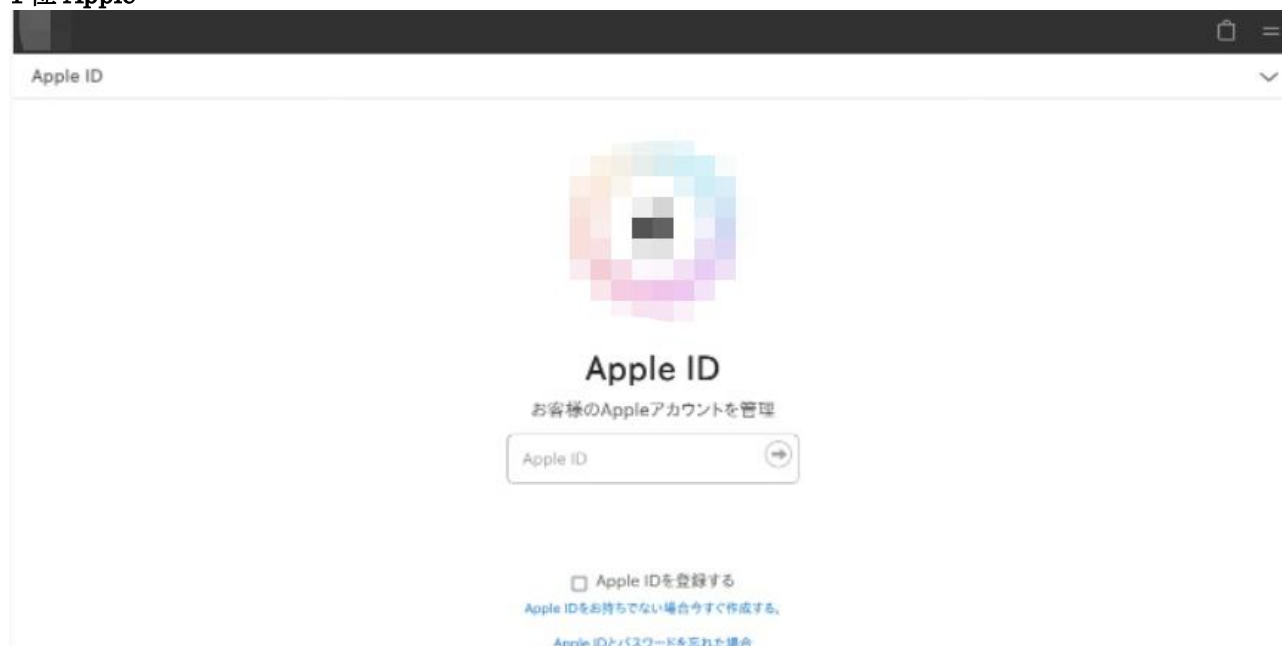


※以下記載のアプリバージョン以上の詐欺ウォールを利用しているお客様のアクセス数値を集計  
 Windows 版：3.3.0 / macOS 版：3.5.0 / Android 版 1.7.0 / iOS 版 3.2.0.4

#### ■ 11 月度詐欺ウォール利用者が遭遇している詐欺サイトの傾向

11 月度に詐欺ウォール利用者が遭遇している詐欺サイトの TOP3 が以下となります。実際に遭遇しているネット詐欺サイトと調査収集しているネット詐欺サイトでは違った傾向が見られます。

#### 1 位 Apple



※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。

11 月度は Apple が 1 位となっています。利用者が多いサービスのため注意が必要です。

## 2位 えきねっと



※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。

2 位はえきねっとがランクインしています。年末年始の移動需要で利用者が多いサービスのため注意が必要です。

## 3.位 JA バンク



※画像はフィッシング詐欺サイトのイメージであり、本文内容とは関係ありません。

3 位は JA バンクがランクインしています。ここ数か月報告数が増加しており、検知データでも確認されており注意が必要です。

※本記事に記載の「詐欺ウォール」の対象には、「詐欺ウォール」の名称で提供する製品の利用者のみでなく、他の名称で提供している製品の利用者も含まれます。



## ■「詐欺ウォール® / Internet SagiWall™」について

日本人を標的とするネット詐欺サイトをブロックする、ネット詐欺専用セキュリティソフトです。ウェブブラウザでサイト閲覧中の不用意に悪意のあるサイトにアクセスした場合でも、コンテンツをリアルタイムで検査し自動的にブロックします。ウイルス対策ソフトでは検知が難しい巧妙な詐欺サイトであっても独自の AI 検知技術で高い精度で検出するため、ウイルス対策と併用することでユーザーの安全を高めます。パソコンやスマートフォンの利用に慣れていない方でも、簡単に利用でき、サイバー犯罪被害を未然に防ぐことができます。

※詐欺ウォール®は、iOS、mac OS、Windows®、Android™版を提供しています。

<詐欺ウォール® / Internet SagiWall™製品サイト URL>

<https://www.sagiwall.jp/>

## ■BB ソフトサービス株式会社について

ソフトバンクグループにおいて、セキュリティ製品を主軸とするソフトウェアサービスを、ISP や携帯電話会社などの通信事業者を通じて提供しています。サービス提供のみならず、フィッシング対策協議会やその他の社外団体を通して情報セキュリティに関する啓発活動にも積極的に取り組んでいます。一般消費者のサイバー犯罪被害を減らし、よりよいインターネット利用環境を全てのユーザーに提供することで社会貢献を果たしてまいります。

### <会社概要>

社名： BB ソフトサービス株式会社  
所在地： 東京都港区海岸 1 丁目 7 番 1 号 WeWork 東京ポートシティ竹芝  
社長： 代表取締役社長 兼 CEO 本多 晋弥  
設立日： 2006 年 1 月 17 日  
株主： SB C&S 株式会社 100%  
事業内容： ブロードバンドを利用したコンシューマー・SOHO 用アプリケーションサービス、およびオリジナルアプリケーションサービスの企画・開発・販売・運営  
URL： <https://www.bbss.co.jp/home.html>

### <お問い合わせ先>

BBSS 広報事務局  
担当：池谷、阿彦、山田  
[bbsspr@bbss.co.jp](mailto:bbsspr@bbss.co.jp)